



国際社会における法の役割

地球環境を守るために

日時 7月27日(土) 13時～15時(12時開場)

場所 獨協大学 天野貞祐記念館大講堂
東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン「松原団地駅」西口徒歩5分 *車でのご来校はご遠慮ください

受講 無料 定員500人 当日先着順 事前申込不要

共催：草加市

講義概要

海洋汚染、広域大気汚染といった国際環境問題や気候変動のような地球環境問題は、21世紀のすべての国家と市民にとってもはや避けて通れない重要課題となりつつある。それにもかかわらず、地球環境という言葉にはわれわれの生活からはどこか離れた響きがあるのも確かである。そこで、国家間の紛争にも発展しうる国際環境汚染を手がかりに、地球環境問題が、国際社会の法のしくみによってどのように解決が試みられているのか、その機能と限界はどこにあるのかについて、わが国に関連する事例にも触れながら考察したい。



講師紹介 一之瀬 高博 (いちのせ たかひろ)

獨協大学法学部教授・環境共生研究所研究員
北海道大学法学部卒業・大学院環境科学研究科修了。
博士(環境科学)。専攻は国際環境法・環境法。
草加市環境審議会委員。環境法政策学会理事。
著書に『国際環境法における通報協議義務』(国際書院)、
『国際社会と法』(有斐閣)(共著)、
『地球環境条約集』(中央法規)(共著)など。

 130th Anniversary DOKKYO GAKUEN 2013年10月22日 獨協学園は 130周年を迎えます
 50th Anniversary 2014年に 獨協大学は 50周年を迎えます

獨協大学オープンカレッジ特別講座 獨協大学エクステンションセンター ☎048-946-1678 〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1